

研究課題:

フレキシブルマイクロ流体有機ELディスプレイ創生のための
低電圧駆動流路の開発

法政大学理工学部電気電子工学科 / 専任講師 / 笠原崇史

背景 / 目的

近年、常温で液状の機能性有機分子が注目されている。本研究の目的は、マイクロ流体有機ELの低電圧駆動化を可能にする新規流路構造の創出である。液体有機半導体から成る発光層に対し、低電圧駆動を可能にする流路構成部材を、光・電子物性の観点から明らかにする。

取組み

- ・ 駆動電圧を低減するマイクロ流体デバイスの構成部材を検討する。
- ・ 当該部材を具えた簡易有機EL素子により発光特性を検証する。
- ・ MEMSプロセスと異種材料接合技術により新規流路構造の作製を追究する。

